

いぬい じゅん子

看護師の経験をいかし、
すべての多様な命を大切に!

日本共産党

市民の願いで 動く市政を

高槻市政を日本共産党が是々非々で応援して

15年あまり、維新の会の大阪府政や大阪市政はもちろん、他の市にはない進んだ行政になってきました。

コロナ禍でも威力を発揮した救命救急センター、大阪府内の健康寿命と他市より低い介護保険料、府内平均より高いガン検診率、所得制限無しの18歳までの医療費助成、12万円までの妊婦健診、木造住宅の耐震の進展などがその一例です。

30代など子育て世代が増えています。観光・文化施設も増えてきました。

また、産廃焼却施設や残土の放棄を禁止する条例、四中校区の施設一体型の小中一貫校も、住民の声に応じて取りやめました。

日本共産党は、さらに市民の声を聞く市政を発展させ、問題点は正すように頑張ります。

維新の会・統一協会の政治はNO!

維新の会が国政選挙で議席を増やし、自民・公明政権に軍備拡大・憲法改悪を迫っています。

統一協会も地域で憲法改悪の運動をしています。

高槻市では2003年から2011年まで統一協会と関係の深いA氏が市長選挙に出馬3回とも大激戦になりました。A氏はブログに「世界平和連合などのセレモニー、講演会、勉強会、国際交流事業に参加した」「世界平和連合に所属するもの数名がボランティアとしてA氏の選挙運動に参加した」と統一協会との密接な関係を認めています。多くの人と政党がA氏を正面から批判する事を避けるなか、日本共産党は本人のブログ等を丁寧に調査し、市民に統一協会の危険性を知らせました。



2012年6月28日付け「しんぶん赤旗」より

いぬいじゅん子はみなさんの声を届けます



2年以上に及ぶコロナ禍で、今まで普通にできていたことができない状況が続いています。物価高騰により私たちの生活はさらに厳しいものになっています。希望が持てず、生きにくい世の中であると感じる事が多くなりました。

苦しさや、生きにくさを自分自身や家族だけで解決するのではなく、社会全体で解決する事が必要だと思えます。

高槻市は中学校給食の無償化や高齢者の市バス無料パスなど進んだ施策がありますが、まだまだ取り残されている人がたくさんいます。私は年齢や性別、生まれに関係なく、誰もが生きやすい高槻、住みやすい高槻市の実現にがんばります。

1976年高槻市生まれ。三箇牧小学校、第七中学校、現大冠高校、近畿高等看護専門学校、大谷大学文学部国際文化学科卒業。会社員や派遣社員を経験し、2015年より無差別・平等の医療と福祉の実現を目指す民医連の看護師として、京都市民医連中央病院を経て、2022年9月まで茨木診療所で訪問診療、訪問看護などの在宅看護に従事。



↑職場で。



↑要望を聞く。

生活相談地域

萩谷、萩谷月見台、霊仙寺、奈佐原、奈佐原元町、南平台、岡本、大和、阿武野、塚原、土室、上土室、氷室、宮田、赤大路、富田丘、大畑、幸、浦堂1、西之川原2、宮之川原5、大蔵司、郡家新町、郡家本町、今城、津之江1、川西3、津之江北町、東五百住1

みなさんと一緒に実現



○市バスについては、民営化するべきでないと主張し、22年3月市議会で市長は「大阪府内唯一の公営バスとして守る」と表明

○市バスの高齢者無料乗車証

高齢者無料乗車証の対象年齢を70歳から75歳への改悪に反対し、無料パスを残す署名運動に取り組む。



○安満遺跡公園

京大農場でのサッカー場建設に反対し、市街地の貴重な緑と空間を守り公園として整備することを要求しました。2021年に全面開園し、多くの市民が集まる場所になりました。



他にも

日本共産党は



○小学校・中学校での35人以下学級

○中学校給食の実施、給食は無料に

○保育所の定数増。潜在的待機児の解消に努力

○生理用品を学校のトイレに置くことを実現

○コロナ、物価高への対応を要望し小学校給食を来年3月まで無料に。水道料金の基本料を4ヶ月免除

○新型コロナ対策

- ・コロナの影響を受けた事業者への応援給付金の支給。
- ・市民向けに1万円の商品券を4千円で購入できる「プレミアム商品券」を4回発行。
- ・保健所の体制強化を訴え、保健師を増やす。

